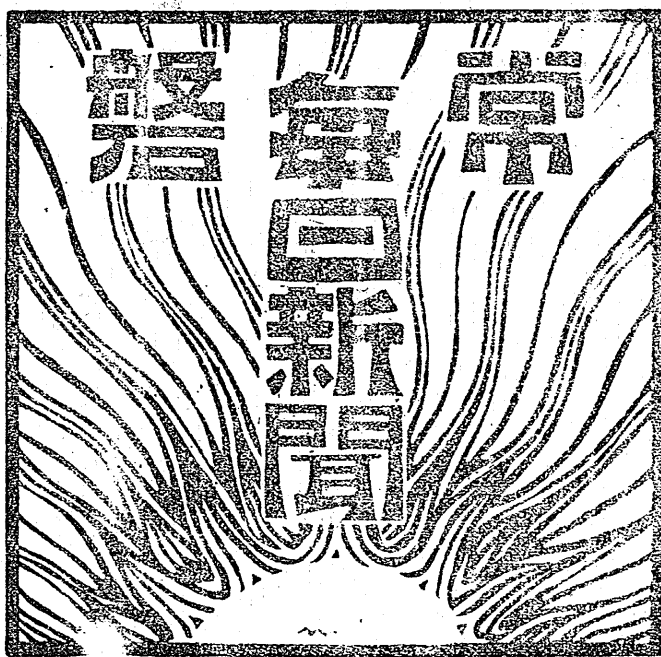


日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日三十二月二

定部金紙錢 一五五十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三三五  
 料(五)字計十 日刊 常盤毎日新聞社 電話六三〇番  
 價(五)月計五 日刊 常盤毎日新聞社 電話六三〇番  
 郵(五)月計五 日刊 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

**梅毒** 淋病 皮膚病 婦人病  
**病林** 門專  
 腸虫病 十二指腸病 胃性病  
**院醫科 腸胃病性村松**  
 (七〇一話電町南平)

**漆器 家具**  
 種々取揃へてあります  
 御越下さい  
 平一丁目 井和久 電四〇五

**躍進!**  
 新發賣の 品質優秀なる  
**イワキ石鹼** 半打入 五拾錢  
**にツルヤ** 電話百四十番

**原齒科醫院**  
 平町土橋通り 電話三一三番

銘酒 **乃銀** 瓶詰  
 平町四丁目平驛通り  
**永山酒造店小賣部**  
 電話二〇七番

君は、いゝ型の洋服を求めたねい 眺かへ?  
 いや君コレは例の「ソレ」  
**正札堂**  
 正 札 堂  
 平町車通り

**外科 専門科**  
 入院應需  
**上田外科醫院**  
 平町南町 電話一二九番

**耳鼻咽喉科専門**  
 場所 (舊診療所裏通り)  
**合津醫院**  
 平町仲田町(電話五九九)

令弟工學士中島廣勝儀永らく病氣之處本月十二日死去並に末弟良廣儀突然腹膜炎に腦症併發全月十四日死去致し候間乍略儀以紙上御通知申上候  
 追即來る廿五日午後一時より二時迄の間自宅に於て告別式執行可致候  
 尙亡母前年假葬の處併せて本葬相營候に付申添候  
 昭和四年二月廿二日  
 兄 中島 孟  
 外親戚一同

**市原病院**  
 平町田町(電話一一四番)  
 内科、小兒科 市原卯太郎  
 外科一般、婦人科 市原陸郎  
 外科、梅毒、淋毒 市原三三男  
 警城セメント會社特約店

**久益屋商店**  
 警城平町五丁目 電話九番 一三九番  
 ▽良品廉賣し勝る商畧なし△  
 ▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

**高久病院**  
 院長 醫學士 高久 忠  
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
 平町田町 電話五二三番

**燃料界の親玉徳用煉炭**  
 良品は多言を要せず  
 無煙無臭で火力強く  
 火持のよい事素敵也  
 一個の御注文でも直ちに配達致します  
 何卒御使用下さい  
**警城殖産合同株式會社**  
 煉炭部  
 平町南町五〇 電話四六番

公債、兩替 債券貸商  
**多田井ワカ商店**  
 平町大工町

**御料理仕出し**  
 うどん そば  
 天ぷら  
 鰻蒲焼  
 長まつ屋

行徳壽 寒露計 電話四〇番

# 一票の差で 伏見氏當選

## 本日直ちに決戦投票

町長改選の町會は本日午後二時十五分より開會、劈頭阿部唯次郎氏は町長選挙を満期の翌日たる廿五日迄延期すべしとの動機を提出したが一方加納五郎氏の日程を變更即時決戦投票の動議成立し伏見町長は開票の寸會に櫻井清、大森勇、野崎滿藏の三氏を指名し直ちに決戦投票に入り此間愚問愚答を續け午後二時五十分開票の結果投票廿九票中白票一票（青沼氏ら）有効廿八票中左記の如き結果に依り伏見彦衛氏二票の差を以て當選した

當選 十五票 伏見彦衛  
次點 十三票 青沼鋒太郎

## 玉碎主義で 議場に臨む

### 曖昧議員はカン詰 青沼伏見兩派同數か

#### けふの町會

平町長問題に就いては愈よ改選が迫つた昨日夜中立組は田町森木氏宅、政友派は山木屋旅館、民政派は炭屋旅館に陣取り  
種々策 を巡らして夫々結束し固め態度の曖昧な議員は辯詰同様の姿となり今朝に及んだが青沼、伏見兩派の分野は中立組九名は青沼氏を固執して一歩も譲らず夫れに政友派より五票を加へ十四票  
確實に 目され伏見派は政友、中立の合流組に民政の四票を加へて是れ又

結局沙汰止みとなりしもの如く定刻十時に至るも議員は一名も會場に姿を見せず兩々相對して夫々秘策をめぐらせる處あり一時は流會説も現れた程であるが斯くては兩派の競争を一層激烈化し憂慮すべ

## 伏見氏の身邊に 食言的行動を非難

### 自ら町治の圓滿を破壊す 責任を明かにせよ

伏見現町長は町長改選期迫るに及び「町長を競争に依つて決するは町治の圓滿を圖る所以にあらず、故に自分分は 競争して迄も再選されたい」と聲明し辭退の意を洩した爲め一般はその悲壯な決意に同情し退職に際しては後顧の憂ひなき迄の優遇の方法を講せざるべからずと爲すに至つたが其後伏見氏は前言を驕し盛んに潜航艇式の暗中飛躍を試み青沼派と全く

## 青沼派破る 結束乱れて

### 正面衝突 を爲すの 情勢を醸し身自から町治の

青沼派は負けた、青沼氏が「四酸化炭素は非常に揮発性で、硝石燻に入れたてふたをして置けば、いつまでも變化なく保存が出来ます、火焰をあげてゐる中に燻ごとなげ入れるなり或は他の方法で注げばその附近は四酸化炭素の不燃性の瓦斯が多量となつて消火するわけ



家庭欄

◆牛乳燻の洗汁 牛乳を飲んだ後の燻へ水を半分ほど入れてよく振つたその洗汁を毎日植木鉢にかけておきます見事な花を咲かせ

### 天気豫報

北西の風 や、強晴

## 平町四年度豫算 四十四萬九千餘

### 此外水道豫算廿三萬九千圓 主もなる新事業

平町昭和四年度歳入出豫算は歳入四十四萬九千八百廿圓、歳出は經常部に於て廿三萬三千四百廿圓、臨時部廿一萬六千四百圓、合計四十四萬九千八百廿圓であつて是れを前年度に比較する時は歳入に於て五千七百七十五圓の減、歳出經常部に於て一萬八千廿六圓の増、同臨時部に於て二萬三千二百一圓の減を示して居るが主なる新事業としては

一、財産より生ずる収入 三、七九〇	八、青年訓練所費 一、二七〇	廿五、諸税及負擔 一、一八〇
二、使用料及手数料 一、六四二	九、學事諸費 五〇	廿六、交際金 四〇〇
三、交付金 七、三二六	十、トナホーム豫防費 六一三	廿七、雜支出 一五
四、國庫下渡金 三、三〇一	十一、街路撒水費 三、七五六	廿八、公債費 五、九八八
五、就學獎勵金 二、五〇〇	十二、傳染病豫防費 八、九三三	廿九、戻入金 二、八一二
六、國庫補助金 六、五〇〇	十三、傳染病院費 一、五三二	卅一、豫備費 五、〇〇〇
七、縣補助金 一、〇、六二八	十四、汚物掃除費 七、三四二	卅二、土木費 一、三、二五二
八、寄附金 一、〇、六二八	十五、公園費 一、二九一	卅三、商業學校費 二、四四二
九、財産賣拂代 一、二、六、七九一	十六、火葬場費 五、八八八	卅四、地方改良費 三、九〇〇
十、繰越金 一、〇〇〇	十七、勸業費 九〇〇	卅五、豫備費 五、〇〇〇
十一、雜收入 一、三、六、三三	十八、統計費 四〇〇	卅六、臨時部 一、三、二五二
十二、町税 一、七、八、五、六、九	十九、職業紹介所費 三、四九六	卅七、小學校費 六、九〇〇
十三、町債 五、一、六、〇〇	二十、救助費 一、四〇〇	卅八、公債費 五、九八八
十四、歳出經常部 三、〇〇〇	廿一、警備費 六、〇三二	卅九、地方改良費 三、九〇〇
一、神社會費 三、〇〇〇	廿二、徵發費 一、〇三二	卅十、土木費 一、三、二五二
二、會議費 一、五八〇	廿三、基本財産造時費 一、〇七四	卅一、商業學校費 二、四四二
三、役場費 三、七、七、二、六	廿四、財産費 一、一、七、一	卅二、土木費 一、三、二五二
四、土木費 四、五、二、五		卅三、商業學校費 二、四四二
五、小學校費 七、八、四、九、八		卅四、地方改良費 三、九〇〇
六、商業學校費 一、八、一、一		卅五、豫備費 五、〇〇〇
七、商業補習學校費 七、二、二		卅六、臨時部 一、三、二五二